シルバー とくしま

No.121
（正月号）

写真／西川敬子　書／山﨑妙子

編集・発行　公益社団法人　徳島市シルバー人材センター　シルバーとくしま編集委員会
事　務　局　〒770-0024　徳島市佐古四番町12-10　TEL 088-653-6262　FAX 088-653-0324
ホームページ　http://www.tokushima-sjc.jp/

新年のご挨拶

理事長　森本　勝

公益社団法人徳島市シルバー人材センターの皆様、明けましておめでとうございます。

令和となって初めてのお正月を迎えました。昭和、平成、令和と三時代を生きる会員の皆様には、清々しい晴れやかな新年をお迎えのこととお悦び申し上げます。

昨年は台風15号・19号など激甚な自然災害の多発で、多くの人命や財産が奪われ悲しい出来事も多く心よりお見舞い申し上げます。災害に遭遇された方々が希望は捨てず未来に向かって進んで居られるテレビ報道に安堵すると共に、心よりの復興を祈念申し上げます。

さて、私達公益社団法人徳島市シルバー人材センターは激しい人口流出と進む少子高齢化時代に、弛みない会員の増強に向けて果敢に挑戦、昨年10月27日には従来行っていた問屋町の日曜市でのＰＲ活動を初の試みとしてイオン徳島店で実施。本年も場所は未定ですがキャンペーン活動を実施致しますので、会員皆様のご協力ご支援を引続きお願い申し上げます。

昨年11月末から12月にかけて２泊３日の家族旅行をしました。月刊シルバー人材センター秋季号で東北秋田の鹿角（かづの）シルバー人材センターの記事に触発されました。十和田湖・八幡平に抱かれ、明治時代には銀、銅産出の鉱山の町として栄えた小坂町です。往時を偲ぶ記念館に徳島の脇町に残る劇場と兄弟館の様な〝康楽館〟があり、当日は幸いにも休館日とあって床下のせり上り舞台と出演者の楽屋での〝らくがき〟なども拝観、ラッキーな旅の一ページとなりました。華やかな一面、全国各地より夢を抱いて労働に励んだ人々の思いも歴史館は物語ってくれました。

本年も会員の皆様！安全就業を第一に共に手を携えて令和二年を邁進しましょう。

新年のごあいさつ

徳島市長　遠藤彰良

明けましておめでとうございます。

公益社団法人徳島市シルバー人材センターの皆様には、令和初のお正月を穏やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

皆様方には、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、高齢者へのライフスタイルに合わせた就業機会の提供を通じて、高齢者が健康で生きがいを感じられるような生活の実現や活力ある地域社会づくりにご尽力されていることに深く敬意を表しますとともに、日頃から、徳島市の高齢者福祉行政をはじめ、市政各般に格別のご支援、ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、近年、急速に進行する人口減少や少子高齢化への対応、さらに、縮小する地域経済の克服等が、全国的な課題となっている中、地方自治体は、それぞれの強みを生かし、社会情勢の変化に迅速かつ柔軟に対応することが求められております。

徳島市といたしましても、これらの課題への早急な対応が必要不可欠であることを強く認識しており、多くの人々に徳島市に住みたい、住み続けたいと思っていただけるまちづくりを進めることこそが、先人から私たちに託された使命であると考えております。

こうした中、徳島市の将来を見据えた「徳島市まちづくり総合ビジョン」も今年で４年目を迎え、「未来に笑顔を『つなぐ』まちづくり」、「市民の笑顔を『まもる』まちづくり」、「活力ある笑顔が『おどる』まちづくり」の３つの基本目標のもと、市民と関係機関・団体、行政が一体となって、高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持っていきいきと活躍できるまちの実現を目指し、様々な取組を着実に進めているところでございます。

今後におきましても、社会情勢の変化に適切に対応しながら、すべての市民が安心して暮らせる地域社会の実現のため、全力を尽くしてまいります。どうか皆様には、今後とも変わらぬ、力強いご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、徳島市シルバー人材センターの更なる発展と、本年が皆様にとりまして、輝かしい一年となりますようお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

子年生まれの抱負

①今年やりたいこと
②健康法

子年生まれの方は119名。
昭和11年生まれ15名中５名、昭和23年生まれ104名中17名から回答をいただき、誌面の都合により、簡記させていただきました。

昭和11年生まれ

森　祐一郎（加茂）
①音楽活動と一昨年から芽生えつつあるＡＩ造り
②暴飲暴食及び過度な運動は避け、内に籠らず、できるだけ屋外で活動する

片田　智枝（津田）
①温泉旅行
②どこにでも自転車で行く

林　薫（名東）
①規則正しい生活、元気でもう少し仕事があれば良い
②体を動かす事

宮村　敦子（八万北）
①信頼を築いてきた人から受けた仕事を相手に喜んでもらえ、自分も納得がいくよう仕上げたい
②こまめに体を動かして楽しみながら用事をする

瀬部　三代（昭和）
①公民館に童謡を歌いに　書道を習いたい
②食事に気をつける　一日一回は自転車で外出

昭和23年生まれ

片山ケイコ（川内・応神）
①剣山への登山、友人とのバスの旅
②栄養重視、運動と睡眠と共にストレスを持たないように

臼井　邦子（佐古）
①現状維持でほどよく仕事
②笑顔を忘れずストレスをためない

森　功（津田）
①全国の温泉巡り
②仲間達との食事会とカラオケでリフレッシュ

西内　信二（東・西富田）
①健康で楽しい一年に
②家庭菜園で体を動かす

黒田美津子（渭北）
①いつもマイペースなので、我が道を行けたらいい
②朝食の前に25年間青汁を飲んでいる

鈴木　茂好（勝占・多家良）
①体力に自信をつけ、仕事と趣味で充実した一日の生活
②規則正しい生活習慣を考え継続する

木内　努（加茂名・不動）
①体調の管理
②一日七千歩は歩きたい

大久保良二（八万南）
①禁煙
②ウォーキング

森谷常次郎（加茂）
①プチボランティア
②里山、峠等散策

蔭山　義昭（渭東）
①旅行
②週三日仕事、週三日農業手伝い、一日休み

瀧下　敬子（入田・上八万）
①家庭菜園
②ウォーキング、太極拳、大きな声で笑う

田村　和江（川内・応神）
①家族の健康に気をつける
②体操教室

野村　充（川内・応神）
①西日本の城めぐり
②ストレスをためずに毎日七千歩歩く

尾方　保（入田・上八万）
①花が好きなので園芸を学びたい、花に関することができればと思う
②適度な運動、程好い仕事、適量な晩酌

新居　京子（加茂）
①令和オリンピック選手を応援、自分にも応援
②チビッ子達とのコミュニケーション、ヨガ、体操

廣間　豊治（津田）
①えん罪被害者の救済にむけ署名活動に力を入れたい、えん罪なんて無関係だと思わないで、えん罪の牙はある日突然襲ってくる
②心房室を病んでから一年、朝夕血圧管理に気をつけている。血圧計を片手に持って機会ごとに血圧を測っている。

西口　秀作（佐古）
①住宅を自分でリフォーム　思い出の地への旅行
②毎日筋トレの継続

鈴江　一雄（八万北）
①四国遍路88ヶ所廻り再開
②仕事（体を動かす）

会　員　数
（12月1日現在）

男　性	841人
女　性	560人
計	1,401人

今年度もがんばろう！

会員の拡大・就業機会の拡大

安全・適正就業委員会から

○ 安全就業に関して

安全・適正就業委員長　大　山　貞　夫

会員の皆さま、毎日お仕事ご苦労様です。本年度後半は地球温暖化のせいか現在までのところそんなに厳しい寒さもなく、お仕事も順調に仕上がっているものと思います。

今回は、シルバーの安全という視点から考えてみたいと思います。まず傷害事故で途上中（移動中）の事故、これは 30 年度は５件でありましたが全て自転車、バイクの転倒、衝突である。もらい事故もありますが、移動中の交通災害には十二分の注意を払っていただきたい。次の傷害事故の大半を占めるのが、就業中の事故であります。これにはいろいろなパターンがありますが、要するに“私ら仕事をしている人は高齢である”“動作が鈍くなっている”を常に意識してヒヤリ・ハットをいかに少なくするかにあると思います。

始業前の指差確認も仲間皆で行うことが非常に大事です。一人就業のところの皆さんも作業手順を踏まえ安全に対しては常に“ここにはこんな危険が潜んでいる”ことを意識して就業しましょう。次に損害賠償事故です。平成 30 年度が９件、令和元年度 10 月まで６件、近年だんだん増加傾向にあります。この期間 15 件中 12 件が草刈り中の“飛び石”事故です。刈り払い機を使用中、石が飛んで建物や、車両のガラスなどを破損する事故が多く見られます。この飛び石事故を減らすことが喫緊の課題です。全国的に見ても飛び石事故は重要案件です。受注に当たって事務局では、まず就業先の安全確認を徹底し、また刈り払い機の操作に関する安全講習会の回数を増やし、技術の習得と受講終了証で誇りを持って就業してもらい、１件でも飛び石事故を減らすようにしたいものです。

また、体調管理も重要な安全就業の必要条件です。少しでも変調を感じたら、仲間や事務所に連絡し、次の手を打ってもらい大事に至らないようにしましょう。

会員の皆さんのご健康とご活躍を念じております。

過去５年間の傷害・賠償事故発生状況（件数）

年　度	傷害事故		賠償事故		摘　要
	就業中（件）	途　上（件）	件　数	内飛び石事故（件）	
平成27年度	6	5	3	(2)	
平成28年度	6	5	6	(3)	
平成29年度	2	2	3	(2)	
平成30年度	16	5	9	(6)	
令和元年度	4	0	6	(6)	10 月まで

令和元年度傷害・賠償事故発生状況

1.会員傷害事故（令和元年８月１日～９月２日報告）

発生日	性別年齢	区分	事故の状況	傷害の状況	入院通院（見込み）
R1.8.27	男性69歳	就業中	除草中草むらから蜂が出てきて、手の甲とわき腹を刺された。	左手甲２か所 右わき腹１か所	通院 １日
R1.9.2	女性65歳	就業中	屋外トイレ清掃中、スロープで足を滑らせ転倒。	右わき腹あばら骨２か所骨折、右手薬指突き指	通院 ７日

2.会員賠償事故（令和元年８月１日～11月22日報告）

発生日	性別年齢	区分	事故の状況（賠償事由）	被害者への対応	賠償金額
R1.8.1	男性77歳	就業中	空き地の草刈り作業で、飛散防止ネットを越えて駐車中の車の後部座席窓ガラスを割った。	車の窓ガラスの弁償	250,000円
R1.11.5	男性82歳	就業中	駐車場近くでチップソーを使用した作業中、見落とした石が飛び車のリアガラスを割った。	リアガラスの弁償	367,640円
R1.11.7	女性71歳	就業中	マンション駐輪場の清掃中に自転車を転倒させてしまい、オートバイに当たり傷をつけてしまった。	傷の修復	12,683円
R1.11.22	男性74歳	就業中	剪定中、門柱に足を掛けたところ、一部が崩れて落下させてしまった。	門柱の修復	25,000円

草刈り機安全講習会のお知らせ

草刈り機の基本的な操作や点検、整備方法などの習得を目的として草刈機安全講習会を令和２年２月に開催いたします。

就業時やご家庭で草刈り機を使用される方、これから草刈り機を使って就業されたい方、この機会に是非ご参加ください。

参加日時や申し込み方法など、詳しくは同封しております用紙をご覧ください。

分かち合い就業における「就業情報」について

同封しております就業情報から、希望されるお仕事を申込用紙にご記入の上、郵送もしくはセンター事務局までご持参ください。

※申込み締切は令和２年１月31日(金)です。

新たな役割と安定した経営

常務理事　北島浩一

我国では、深刻な少子化と世界に類をみない超高齢化が進んでいます。この事を年齢別人口構成でみると、65歳に達して勤労生活から引退し始める世代の人口は各年齢220万人ほどである一方、新たに働き始める人は各年齢120万人程度であり、今後深刻な労働力不足が懸念されます。

このような状況の中、経済活動が安定的に推移し生活水準を維持していくには、高齢者や女性の多くが社会の中で活躍できるよう、就業条件や環境の整備が不可欠となります。

従来シルバー人材センターは「臨時的かつ短期的又その他の軽易な業務」を提供すると共にボランティア活動を始めとする様々な社会参加を通じ、健康で生きがいのある生活、地域社会の活性化・福祉向上に貢献して参りました。

しかしながら、シルバー人材センターの全国の会員数は、平成21年末に79万人を超えたのをピークに減少し、平成30年末には約71万人まで減少しており、徳島市も同様な傾向にあります。この背景には、60歳から65歳への雇用の延長、リーマンショック後の不況の影響の他、団塊の世代が入会するにあたり提供する業務内容が主に軽作業で受け皿になりにくかった面もあります。

このことからシルバー人材センターには、会員増強のため、女性や高齢者の多様なニーズに対応した就業機会の提供が強く求められています。

このため、①就業しやすい環境・条件の整備、②高齢者の能力の再評価と最大限の活用を考えた就業機会の開拓・創造（民間業者と連携した取組みなど）③高齢者が参加に意義を見い出す仕事の確保（地域が抱える課題解決などに係る事業）等、シルバー人材センターは新たな役割を果たす必要があると考えます。

多様なニーズに応じた就業機会を確保、提供することは会員数の増強に繋がり、ひいては収益の増加による経営の安定化に大きく貢献します。このことから当センターは、地域特性をふまえた新たな役割を模索しつつ、その中で具体的な組織としての取り組みを選定し、計画的かつ着実に進めたいと考えています。

普及啓発活動がリニューアル

令和元年10月27日（日）午前10時より毎年恒例のシルバー人材センターの普及啓発活動が開催されました。今年は問屋町から場所を移し、南末広のイオンモール徳島の２Ｆコンコースで行われました。大型商業施設での開催で従来の固定層以外にファミリー層の来店も見込める立地となりました。

このため、企画内容もキッズを対象に「お菓子のつかみ取り」を新規に加えるなどしてリニューアルしたもので、プレゼントも変更されました。従来の「花の土」が園芸を趣味とする方向けであったのに対し、レジ袋有料化の動きの折り時宜にかなった「エコバッグ」に変えました。これまでと異なる幅広い年齢層にＰＲすることができました。

「なんでも相談」の利用について

当センターでは、毎月第１・第３火曜日に事務所にて「なんでも相談」を行っています。

相談に来所される会員さんは毎回１～３名ほどで、ほとんどの相談内容は就業に関するものです。お仕事の希望や健康状態などを聞き、就業情報を基に仕事内容を説明します。更に詳しい内容を希望される場合は担当職員から説明させます。

希望通りの仕事に就業できる方もありますが多くはなかなかマッチングには結びつきません。日常生活の雑談では「テレビばかり見ているのも飽きる」「明日の予定がない」「もっと毎日に緊張感を持ちたい」「何か仕事をしたい」との話を聞きます。

こうした声を踏まえ、就業（仕事）が日々の生活リズムとなり、働くことで社会とつながり、健康で生き甲斐を持って活躍できるように「なんでも相談」を通じて情報提供やアドバイスに取り組んでゆきたいと思っています。ぜひ「なんでも相談」を御活用下さい。

就業開拓・促進委員会だより

就業開拓・促進委員長　笠井　元

当委員会では、就業機会の拡大を目的として、関連する委員会や職域班及び地域班等より広く意見を求め、ミスマッチの解消や公平な就業機会の提供を基本とした会員組織の再編成及び就業機会の拡大について協議・検討を重ねています。

就業機会の拡大と会員拡大は両輪であることより、様々な手段で入会者を増やし、多くの会員が仕事に就くことを目標として取り組んでまいります。

特に企業等からの需要の多い女性会員の拡大に注力するとともに、会員の皆さんの新たな就業機会の拡大に向け一層の充実に努めて参りますので、引き続き皆さんのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

女性活動活性化事業

○ PR リーフレットを刷新しました！

女性会員入会促進のため、「シニア女子」向けのリーフレットが1,000部完成。

10月の普及啓発活動に400部使用し、12月に300部クレメントプラザのジョブステーション、スーパーマルヨシセンター城南店、女性センター、フレア徳島男女共同参画センター、県・市社会福祉センター、各地区コミュニティセンター等に設置しました。

ご協力頂きました皆様、ありがとうございました。

○「ジョブステーション」

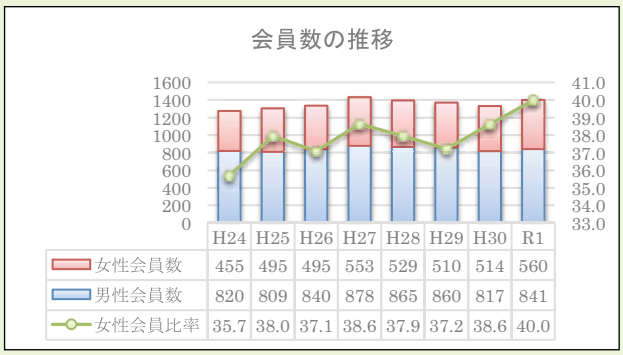
先日新しいPRリーフレットをお持ちしました。早速相談者の方に使用していただきました。

徳島県シルバー人材センター連合会
富永事務局長
～ジョブステーションにて、毎月第２・４木曜日高齢者の方へシルバー人材センターの紹介をされています～

○ 女性会員割合が４割に！

女性会員数が今年度伸びています。（右のグラフでＲ１年度は12月１日現在）

女性活動推進委員会では現在令和２年度事業について協議中です。先進他都市の取組を参考に、できることからチャレンジしていきます。



	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
女性会員数	455	495	495	553	529	510	514	560
男性会員数	820	809	840	878	865	860	817	841
女性会員比率	35.7	38.0	37.1	38.6	37.9	37.2	38.6	40.0

会員投稿

楽しかった京都日帰り旅行

勝占・多家良地区
藤原恵美子

令和元年11月12日、朝７時過ぎ、徳島駅前をバス３台で出発し、途中、今年度からとくとくターミナルからの乗車も合せて97名が参加しました。

森本理事長からの差し入れのドリンクで全員喉を潤しながら隣人との会話に花を咲かせました。淡路のサービスエリアのトイレ休憩の後、歌好きのカラオケバスでは途切れることなく歌が歌われ、京都嵐山に着くまで続きました。

嵐山では現地ガイドが竹林の自由散策で案内をしてくれました。私は、竹林の観光は初めてだったのですごさに圧倒されっ放しでした。名所だけあって、外国人や修学旅行生が多くスムーズな動きがとれず、途中で引き返し、バスで昼食会場の西陣織会館へ。京料理の天ぷら定食をおいしくいただきお腹を満たした後、本日のメインである京都御所を約１時間かけて観光しました。建物内には入れなかったけれどきれいな広い庭、建造物はすばらしかったです。

次は二条城に着いた後、バス毎に記念写真を撮り、城内の見学をしました。たくさんの襖絵や天井画にはとても感動しました。庭の手入れも行き届いてすばらしかったです。最後に八つ橋庵でお抹茶とお菓子を食した後、お店の試食品を食べ尽くす程いただき、おみやげを両手いっぱい買いました。「徳島の人はみやげを買うのが全国一」とのガイドさんの話を聞き、納得しました。

帰りのバス内で、ビンゴゲームやカラオケに盛り上がり、淡路のサービスエリアで夕食のおにぎり弁当をいただき、19時半頃、全員無事に帰り着きました。好天に恵まれ楽しい旅行ができました。

１号車

２号車

３号車

漢字クイズ（しりとりめいろ）とアンケート結果

話	会	内	機	水
文	評	食	売	券
庫	品	料	無	期
本	命	木	戸	定
月	馬	酔	銭	勘

パズル面の中には11の三字熟語がしりとりになるように、そしてそれらすべての漢字がひとつながりになるように、タテ（上下）かヨコ（左右）でつながっています。11の三字熟語をすべて見つけてつなげると３つの漢字が残るので、その３つでできる三字熟語を答えてください。

こたえ

応募者（シルバー人材センター会員）のうち正解者15名の方に抽選で図書券を差しあげます。
（応募締切１月31日）

前回の数クイズの解答

8　正解者33名のうち、厳正な抽選の結果15名の方に図書券をお送りしました。

アンケートにお答えいただきありがとうございました。今後とも、たくさんの人に「シルバーとくしま」を読んでいただけるよう編集に生かさせてもらいます。これからも気がついた点やご意見・ご投稿をお送りください。お待ちしています。

地区紹介

八万南地区だより

八万南地区長　山田　泰清

私達の南地区を紹介します。

佐那河内村、大川原高原から注ぐ上八万町園瀬川の下流沿にある、私の地区には、歴史や文化、文教といった、文化の森総合公園があります。近年では交通のアクセスも好く成り、常に町内外から多くの人で賑わって居ます。

南地区は、東西に長く、南北に短く、西部側に犬山・下長谷で中間位置に橋本・八万南小学校・南幼稚園が有り、東部側には南バイパス大野橋まで、南は法花地域で境界。

現在地区会員人数は64人で維持。男性48人・女性16人で女性会員さんを増やしたい所です。

全八万地区から分割され、北・南・で発足する中、もう早くも四年目を迎えました。年を追う毎に高齢者の会員さんの退会で此の数年毎に減少に有ります。

現在地区活動はボランティア活動・地区総会・地区親睦会です。今年度のボランティア活動は市立八万南幼稚園で、天候にも恵まれ、六月十六日、ボランティア活動実施。朝7時から10時過までの予定で参加者が少ない中で作業が始まり、各自、自分の役目に分かれ園内の草刈・剪定作業・花壇の草抜き。特に大樹木の剪定に苦労しました。この地区には、剪定班・元専門職の会員さんが他の地区より多く助かっております。参加者の皆様本当にお世話に成りました。終了後には、園長先生から労いの挨拶をうけ大変、喜んでいただきました。

今後もセンターと共に協力し地域に貢献してまいりますので、会員の皆様、役員様、末永くご指導下さいますようお願い申し上げます。

次は、勝占・多家良地区です。

俳句・川柳

○秋旅行　カラオケバスは　のどじまん　竹林仰ぐ京の旅　大黒　昭義

○紅葉まだ

○欠礼の便一通に済み　年暮るる

○はや予定いくつか入りて初暦　竹井　澄子

○仕舞い湯の星座に見やる　十二月

○八十路来て猪に逢えるか年男　横手　収

○花好きの母は花野に　行ったきり

○想い出に残る川筋冬紅葉　阿波長峯生

○秋高し　遺風残せし　御所の屋根

○令和明け　十年日記　新たなり　橋本　守正

四国八十八ヶ所巡り㊸

第五十三番　須賀山（すがざん）　円明寺（えんみょうじ）

当山は聖武天皇の御宇、天平勝宝元年に、行基菩薩が勅を奉じて、和気西山の海岸に創建し、阿弥陀如来の尊像を刻んで安置、海岸山円明密寺と号した。

年を経て弘法大師が四国巡錫のときに、第53番霊場に定められた。

豪族須賀重久が現在の地を選んで再建ににつとめ、寛永10年に成就し、同13年須賀山の号を賜った。

場所　松山市和気町

考古資料館だより

文化財まつり開催

令和元年10月20日(日)午前9時30分より徳島市立考古資料館（徳島市国府町矢野）にて毎年恒例の「文化財まつり」が開催されました。考古資料の意義や価値を広く啓発するために市民の皆さんに身近な文化財として親しんで頂くイベントです。伝統芸能や長い歴史を持つ茶道生け花などの芸術も広い意味で文化財と考えられます。

考古資料館の設置目的や意義を理解してもらう数少い機会でもあり、種々な企画が行われました。地元小中学生を対象とする手作業として追体験できる「手作り教室」や小中学生による「お手前」の披露など楽しい催物が盛りだくさんに開かれました。

恒例のお茶席ではお手前による接待があり、普段の生活では機会の少ない侘茶のひとときを味わうことができました。

また午後からの催しでは「寄井座」社中や城北高校民芸部の皆さんによる人形浄瑠璃の上演も行われました。

互助会主催による バザー開催

10月6日(日)　2回目のバザーが当センター一階フロアで行なわれました。

手芸、彫刻、衣類、野菜など、それに今回はパソコンクラブ同志により食器・袋物他たくさんの品が安い価格で展示即売されました。PRが行き届かなかったのか商品の割に参加者が少なかったのが少々残念でした。

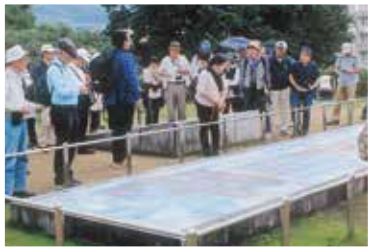
次回はもう少しPRをしてもっとたくさんの方達に楽しんで頂きたいと思いました。

会員の方々もお誘い合わせて御協力をお願い致します。

文化財巡りの旅

考古資料館主催の文化財と遺跡巡りの旅が10月27日（日）に開催されました。今回は奈良「山の辺の道」と呼ばれるあたりに点在する多数の遺跡を巡る日帰り旅行の日程となりました。

前方後円墳である天理市の黒塚古墳を皮切りに行燈山古墳、柳本古墳、桜井市の纒向遺跡、箸墓古墳など考古学上有数の価値の高い遺跡を見学しました。



万葉集で有名な香久山・畝傍山・耳成山それに三輪山を望みながら学識豊富な村田学芸員の解説を聞き、大和の歴史的風土を堪能した旅となりました。

理事会等の開催状況

〈理事会開催〉

▼第３回理事会
令和元年９月27日（金）
○決議事項
1、消費税率の引上げに伴う対応
2、平成30年度公益目的事業における未収金の取扱い
○承認事項
1、会員の入退会
2、普及啓発活動
3、未収金について
○報告事項
1、事業実績

▼第４回理事会
令和元年11月29日（金）
○決議事項
1、令和元年度補正予算案（第1号）
2、令和２年度予算編成方針（案）
○承認事項
1、会員の入退会
○報告事項
1、令和元年度上半期決算報告
2、就業開拓・普及啓発活動報告

〈調整会議及び各種委員会〉

▼第２回調整会議
令和元年９月20日（金）
1、第３回理事会の開催を踏まえ協議

▼第３回調整会議
令和元年11月22日（金）
1、第４回理事会の開催を踏まえ協議

▼シルバーとくしま編集委員会
令和元年11月25日（月）
1、「シルバーとくしま」正月号（１月１日発行）のテーマ及び項目について協議

▼第１回就業開拓・促進委員会
令和元年10月11日（金）
1、会員組織の現状及び課題と問題点
2、組織再編成の原案

▼第２回就業開拓・促進委員会
令和元年12月20日（金）
内容は同前

▼第１回女性活動推進委員会
令和元年９月19日（木）
1、女性会員の現状報告

▼第２回女性活動委員会
令和元年11月26日（火）

▼第２回安全・適正就業委員会
令和元年10月15日（火）
1、安全・適正就業について協議

事務局からのお知らせ

12月履行報告書提出について

年末年始の事務所休業により提出は12月分は１月６日（月）までにお願いします。休業のある就業先については事前に作成を依頼しておいて下さい。

配分金等支払日について

12月就業分（受託）・（派遣）
1月24日（金）1月20日（月）
1月就業分（受託）・（派遣）
2月25日（火）2月20日（木）
2月就業分（受託）・（派遣）
3月25日（水）3月19日（木）

配分金支払証明書等について

令和元年分配金支払証明書を１月下旬に圧着ハガキにて発送いたします。派遣の就業の方は県シルバー人材センター連合会より源泉徴収票が届きます。

配分金は雑所得、派遣は給与所得として課税対象となりますが、必要経費等の控除後の金額により申告の要不要が異なります。公的年金・給与・譲渡所得等の複数の所得のある方は適切に処理されるようお願いいたします。

後期高齢者直前のつぶやき

副理事長　南　恵吉

私も、令和二年には入会して十年目になります。早いですね～？。

私の実年齢は別にして、加齢による体力や気力の退化が有ることは、ご存知のように全員在籍の年数にかかわらず行き着くところです。

その私自身が、近頃は耳が遠く、眼鏡をかけて、腰が痛く息が切れる、物忘れをする状態です。重ねて言いますが私の状態です。

そこで会員の皆様に私を、良くない見本として十年・十五年・二十年と表彰される様に、元気で会員として仕事や趣味に、そして仲間たちと仲良く交流を深める事などをおすすめ致します。

これで終っては、少し短いですね。

会員の皆様に自動車運転免許証を持って、高齢者免許更新を済ませた方は、経験済みなので「何だ～そんなこと」？と思われるでしょうが、初体験の（年齢が分かる？）私は、ワクワク（不安も）しながら教習所へ行ってきました。

実車で試験官の指示するとおりに走りながら、「これでは駄目ですよ。」って失格です、不合格です。と言われれば？と一瞬思ったが、いや、いや、私は大丈夫、根拠のない自信で指示どおり無事終了。後席で深い息を静かに、聞き取られないように吐き出しました。

視力や視野検査も無事に終了したのですが、次回の更新は記憶力検査（認知機能）も有るとのことです。

嫌な事がありますねぇ～。

でも、昨今の情報では高齢者の加害者側に立つ場合が多くて、更に身体管理を、個人も組織も努力する必要があるかもしれません。

もうご存知ですよね！

携帯電話を使ったながら運転は、昨年12月から罰則強化されました。

	改正前	改正後
罰　則	５万円以下の罰金	６月以下の懲役または10万円以下の罰金
違反点数	１点	３点
反則金	普通車 6,000円	普通車 1万8000円
	大型車 7,000円	大型車 2万5000円
	二輪車 6,000円	二輪車 1万5000円
	原付 5,000円	原付 1万2000円

四季の健康

寒いからといってジットしていては筋肉が低下します。
天気・気温に関係なく手軽に出来るトレーニング実例をいくつかご紹介します。
（部屋の隅にホコリをかぶっていたボールもやっと出番です。）

腕立て伏せ

片脚屈伸

伸身リラクゼーション

●編集後記

前号から表紙のロゴのデザインが変わりました。

お気づきでしょうか？

文字を大きくし、文字色も四季のイメージをあてはめたものにしました。

本年は東京オリンピック開催の年でもあります。

昭和三十九年にも経験した私達会員の皆様には二回も感動を味わえます。今から楽しみですね。

色々な面で頑張ってきたごほうびと思っております。

令和も２年を迎え、新しい年の始まりにあたり、編集員一同親しみやすい、わかりやすい広報誌をお届けできるよう一層精進するつもりでおります。

どうぞよろしく、お願い申し上げます。

シルバーとくしま編集委員会

委員長　和泉佐代子
平田　満茂
吉田健次郎
藤原恵美子
橋本　京子
多田　範子